

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
女子学院	千代田区	女子御三家の一角。入試の変更点はなし。模試の希望者数は2015年とあまり変わっていない。難度はあまり変わらず、高難度の入試になりそう。
雙葉	千代田区	女子御三家の一角。入試の変更点はなし。模試の希望者数は2015年とあまり変わっていない。難度はあまり変わらず、高難度の入試になりそう。
白百合	千代田区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は増えている。中でも比較的上位の学力層の希望者の増加が目立っており、少し難化するかもしれない。注意した方がよい。
大妻	千代田区	入試の変更点はなし。模試では、2月1日の1回は希望者が少し減っていて、2日の2回と3日の3回は模試によって動きが異なっている。1回は少し入りやすくなる可能性もあるが、3日間連続の入試なので合格者を絞る可能性もあり、2016年入試並みの難度だと考えた方が無難。2回は比較的上位の学力層の希望者が増えている模試と、2015年並みの希望者数の模試があり、場合によってはやや難化するかもしれない。3回は、1・2回の不合格者が再挑戦するので、難度は動かないと思われる。
共立女子	千代田区	2月4日のCを3日に繰り上げる。模試によって希望者の動向に違いが見られるが、2月1日のAは比較的上位の学力層の希望者がやや減っているものの概ね2015年並みの希望者数、2日のBは、上位の学力層の希望者が少し増えて中堅の学力層は減少、3日のCは全体的にやや減少といった状況。Aは2016年入試並みの難度、Bはやや難化する可能性もある。Cは科目が独特だが、最終的にはやや難化するかもしれない。
三輪田学園	千代田区	2月4日の3回を3日に前倒しする。模試では、1日の1回の希望者が2015年並み、2日の2回は模試によって動きが異なり、3日の3回は、やや減っている模試も見られる。3回は1・2回の不合格者の再挑戦もあるので難度面ではあまり動かず、各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
和洋九段	千代田区	「グローバルクラス」を新設し、在来クラスは「本科」と称する。大幅な教育内容の変更だが、告知が遅く、受験生への浸透が不十分な様子。模試では「グローバルクラス」の希望者は少なく、「本科」は募集定員が減ることもあって、各回ともやや希望者が減っている。「本科」各回の難度は2016年とあまり変わらないと思われる。「グローバルクラス」は「本科」よりやや上の水準になると予想される。
麹町学園女子	千代田区	2月2日にアクティブイングリッシュ入試を新設、7日に一般入試を増設するなどの変更がある。模試の希望者数は2015年並みかやや減っている回次もある。各回とも2016年入試並みの難度になるとと思われる。
東京家政学院	千代田区	入試にいくつか変更があり、模試での希望者数にも動きはあるが、小規模な入試の学校なので、各コースとも2016年入試並みの難度になりそう
千代田女学園	千代田区	入試にいくつか変更があり、模試での希望者数にも動きはあるが、小規模な入試の学校なので、各コースとも2016年入試並みの難度になりそう
神田女学園	千代田区	入試にいくつか変更があり、模試での希望者数にも動きはあるが、小規模な入試の学校なので、各コースとも2016年入試並みの難度になりそう
東洋英和	港区	入試の変更点はなし。模試では2月1日のA、3日のBとも希望者が減っている。Aは少し入りやすくなるかもしれない。BはAの不合格者が再挑戦するので、最終的なAの応募者数に左右される。2016年入試並みの難度と考えた方がよさそう。
頌栄女子学院	港区	模試での希望者数は、2月1日の1回、5日の2回とも減少傾向。特に比較的上位の学力層の希望者が減っている。中堅の学力層はやや増えている模試もある。1回は少し入りやすくなるかもしれない。2回は1回の不合格者が再挑戦するので、最終的には応募者はあまり減らず、2016年入試並みの難度になるとと思われる。
普連土学園	港区	模試では、2月1日午前の1次は、上位の学力層の希望者が少し減っている。2日午後の2次は2015年並み、4日午前の3次は全体的に希望者がやや減っている。1次は少し入りやすくなるかもしれない。2次は2016年入試並みの難度、3次は不合格者が再挑戦するので、最終的には難度は変わらないと思われる。
山脇学園	港区	英語特別枠の定員を拡大し、英語入試として位置付ける。英語入試は模試での希望者が増えているが、小規模であることは変わらないので、各回とも難度は特に変わらないと思われる。一般入試では、2月1日のAがやや減って、2日のBが比較的上位の学力層の希望者が少し減っているが、概ね2015年並みの希望者数。4日のCは中堅の学力層の受験生を中心に増加している。Aは少し入りやすくなるかもしれないが、BとCは2016年入試並みの難度になるとと思われる。
東京女子学園	港区	2月1日の国算英の入試を英語のみとしたり、2日午後を1教科のみとするなど、科目の変更がある。模試では希望者の増減が見られるが小幅で、難度は各回とも2016年とあまり変わらないと思われる。
学習院女子	新宿区	入試の変更点はなし。模試では、2月1日のA、3日のBとも希望者が少し増えている。どちらもやや難化するかもしれない。注意した方がよい。
成女	新宿区	小規模な入試の学校。一部に変更があり、模試でも希望者数に動きが見られるが、各回とも難度は2016年入試並みだと思われる。
桜蔭	文京区	入試の変更点はなし。模試での希望者はやや減っているが、受験生が絞られているためだと思われる。入りやすくなることは考えられない。
文京学院大女子	文京区	2月4日午後入試を「特別入試」に改称。模試では「特別入試」と1日午後の希望者がやや増えているが、他の回は2015年並みか、やや減っている。各回とも難度は2016年とあまり変わらないと思われる。
京華女子	文京区	適性検査型入試を新設し、2月5日の入試を廃止する。模試では、新設や変更があった影響で回次単位で見ると希望者数に増減が見られるが、あまり大きな人数ではなく、各回とも難度は2016年とあまり変わらないと思われる。
淑徳SC	文京区	小規模な入試の学校。一部に変更があり、模試でも希望者数に動きが見られるが、各回とも難度は2016年入試並みだと思われる。
跡見学園	文京区	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動向に違いが見られるが、概ね上位クラスの「Iクラス」は各回とも希望者がやや増加、「Pクラス」は少し減っている。「Iクラス」は2016年入試並みの難度になりそう。「Pクラス」はやや入り易くなるかもしれない。
中村	江東区	入試の変更点はなし。模試では各回とも希望者が少し減っている。午後の特待入試の難度はあまり変わらないと思われるが、一般入試は少し入りやすくなるかもしれない。
香蘭	品川区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は2015年並みで、難度も変わらないと思われる。
品川女子学院	品川区	入試の変更点はなし。模試では、各回とも比較的上位の希望者が少し減っている。2月1日の1回はやや入りやすくなるかもしれない。2日の2回と4日の3回は早い日程の不合格者が再挑戦するので、最終的には2016年に近い応募者数となり、難度は維持されたいと思われる。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
小野学園	品川区	人気に特に変化は見られず、各回とも2016年入試並みの難度になると思われる。
八雲学園	目黒区	2月2日午後に、国・算・英から1教科選択と自己表現の「未来発見入試」を新設、既存の入試回次は定員配分を見直す。模試では全体的に希望者が少し減っていて、各回とも少し入りやすくなりそう。
トキワ松	目黒区	人気に特に変化は見られず、各回とも2016年入試並みの難度になると思われる。
佼成学園女子	世田谷区	2月2日午後、4日午後、6日の入試を廃止、2日午前は英語選択を取りやめる。増えた入試を整理する目的。入試が減った分、トータルでは模試の希望者が減っているが、人気の面ではあまり変わっておらず、各回とも2016年入試並みの難度になると思われる。
鷗友学園	世田谷区	入試の変更点はなし。模試では、1日の1回、3日の2回ともやや希望者が減っていて、比較的上位の学力層の希望者が中心。入りやすくなるほどの減少ではなく、1・2回とも2016年入試並みの難度になると思われる。
恵泉女学園	世田谷区	入試の変更点はなし。模試では、2月2日午前のA1回の希望者が増加傾向、4日午前のA2回は、中堅の学力層の希望者が増えている。どちらもやや難化するかもしれない。注意が必要。1日午後のSは2016年入試並みの難度になると思われる。
田園調布学園	世田谷区	入試の変更点はなし。模試では、2月1日の1回は中堅学力層の、2日の2回は比較的上位の学力層の希望者が少し増えている。4日の3回は、比較的上位の学力層の希望者が少し減っている。1回はやや難化するかもしれない。2回は併願前提の希望者が多いため、難度はあまり変わらないと思われる。3回も再挑戦の受験生が多くなるので、2016年入試並みの難度になりそう。
昭和女子大	世田谷区	入試の変更点はなし。模試では、2月1日のAの本科が2015年並みの希望者数、2日のBの本科はやや減、3日のCは減少傾向。AとBは2016年入試並みの難度だと思われるが、Cは少し入りやすくなるかもしれない。グローバル留学は小規模なので、難度は各回とも動かないと思われる。
目黒星美学園	世田谷区	発想力入試を2月2日午前から1日午前に、2日午前の2回を午後に移すなどの変更がある。模試では、各回とも希望者は2015年並みか少し減っている。やや入りやすくなりそう
玉川聖学院	世田谷区	2月2日に帰国生を含めた「多文化共生入試」を新設、5日の5回は廃止する。模試では全体的に希望者が増えているが、難化するほどではなく、各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
国本女子	世田谷区	人気に特に変化は見られず、各回とも2016年入試並みの難度になると思われる。
聖ドミニコ学園	世田谷区	人気に特に変化は見られず、各回とも2016年入試並みの難度になると思われる。
富士見丘	渋谷区	2月1日午前の思考力入試を、志望順位が高い受験生向けのWILL入試の科目選択に移行するなどの変更がある。模試の希望者数は2015年並みで、各回の難度も動かないと思われる。
東京女学館	渋谷区	変更は定員配分のみ。模試では、2月1日午前の1回は中堅の学力層の希望者が増えている、比較的上位層に目立った動きはない。やや難化するかもしれない。1日午後の2回、2日午後の3回は全体的に希望者がやや増加、特に比較的上位の学力層の増加が目立つ。やはり少し難化するかもしれない。3日午前の4回は希望者が減っているが、1回などの不合格者が再挑戦するので、少なくとも2016年入試並みの難度と考えた方がよさそう。2日午後の国際学級は希望者数に特に変化は見られず、難度はあまり変わらないと思われる。
実践女子	渋谷区	グローバル化対応の「GSCクラス」の定員を拡大するほか、帰国入試の設定を一部変更。模試では、2月3日の一般(SJC)3回の希望者がやや減っているが、1日の1回、2日の2回の不合格者が再挑戦すること、1・2回は2015年並みの希望者数なので、一般各回は2016年とあまり変わらない難度になると思われる。1日午後のGSCは小規模なので、こちらも難度は動かないと思われる。
大妻中野	中野区	2月3日にグローバル入試を増設、4日には新思考力入試として総合型を新設、21世紀型教育をさらに強める。模試では、従来型のコア選抜を除いて希望者が少し減っている。2016年の人気の反動と、グローバル化・21世紀型対応を打ち出す学校が増えていることが要因だと思われる。学校としてはレベル維持に努めているので、少々応募者が減っても、各回とも2016年入試並みの難度は維持すると予想される。
立教女学院	杉並区	入試の変更点はなし。模試では比較的上位の学力層の希望者の増加が目立つ。難化するかもしれない。注意した方がよい。
光塩女子	杉並区	3日の4科の入試を4日に移動する。模試では各回とも希望者が増加傾向で、特に4日の3回は上位の学力層の希望者の増加が目立っている。1・2回も少し難化しそうで、3回はかなり高水準の難度になるかもしれない。甘い考えでは不合格になるかもしれない。注意が必要。
文化学園大杉並	杉並区	適性検査型のA型2回を都内公立一貫校の選抜日翌日の2月4日に移動するなどの変更がある。模試では、各回とも希望者が少し減少傾向。難進グローバル各回は2016年入試並みの難度だと思われるが、適性検査型を含む他の回次はやや入りやすくなるかもしれない。
女子美大付属	杉並区	入試の変更点はなし。模試の希望者数はやや減っている。志望順位が高い受験生が多い学校なので、やや入りやすくなるかもしれない。
豊島岡女子	豊島区	入試の変更点はなし。模試では、2月2日の1回は学力上位層の希望者がやや減っているものも見られるが、最終的には2015年並みの希望者数となり、難度もあまり変わらない結果になりそう。3日の2回は、2015年並みの希望者数で難度は変わらないと思われる。4日の3回は希望者が減っているが、1回、2回の不合格者が再挑戦するため、厳しい入試になりそう。
十文字	豊島区	英語か算数を選択する「得意型特待」を2月4日に新設、「思考力型特待」を2月2日から1日に移動、「スーパー型特待」3回と「チャレンジ型」の時間帯を入れ替えるなどの変更がある。模試では、「得意型特待」や「チャレンジ型」の希望者が増えている、「スーパー型特待」各回は、2015年並みか少し減っている回次も見られる。「スーパー型特待」各回の難度はあまり変わらないと思われるが、「思考力型特待」や「チャレンジ型」、「得意型特待」などの一般合格は少し入りやすくなるかもしれない。
川村	豊島区	小規模な入試の学校。一部に変更があり、模試でも希望者数に動きが見られるが、各回とも難度は2016年入試並みだと思われる。
女子聖学院	北区	2月1日午後の「英語選択」を2日の「英語選択入試」として独立させ、2日と4日に21世紀型教育対応を考えた新タイプの「日本語運用能力入試」を新設。模試では、新設や変更があった影響で回次単位で見ると希望者数に増減が見られるが、あまり大きな人数ではなく、各回とも難度は2016年とあまり変わらないと思われる。
星美学園	北区	小規模な入試。人気に特に変化は見られない。模試では希望者数に動きは見られるものの、難度面では各回とも2016年入試並みになると思われる。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
瀧野川女子学園	北区	小規模な入試。人気に特に変化は見られない。模試では希望者数に動きは見られるものの、難度面では各回次とも2016年入試並みになると思われる。
北豊島	荒川区	小規模な入試。人気に特に変化は見られない。模試では希望者数に動きは見られるものの、難度面では各回次とも2016年入試並みになると思われる。
日大豊山女子	板橋区	定員配分を変更。模試の希望者数は、各回とも2015年並みかやや増えている。難化するほどではなく、各回とも難度は動かないと思われる。
東京家政大附属	板橋区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は概ね2015年と違いはない。各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
富士見	練馬区	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動向に違いが見られるが、概ね2月1日の1回は希望者がやや減少。2・3日の2・3回は、比較的上位の学力層の希望者は2015年並み、中堅の学力層は減少が目立っている。難化が進んで敬遠する受験生がいるのかもしれない。1回は若干入りやすくなるかもしれない。2・3回は、応募者は減っても難度は下がらないと思われる。
東京女子学院	練馬区	小規模な入試の学校。入試に一部変更はあるが人気はそれほど変わらず、2016年とあまり変わらない入試になると思われる。
江戸川女子	江戸川区	入試の変更点はなし。模試では、各回とも比較的上位の学力層の希望者が少し減っている。中堅の学力層の希望者は2015年とあまり変わっていない。併願前提の受験生の動きが変化しているが、これは隔年現象。午前入試の各回はやや入りやすくなるかどうかといったところ。2月1日午後のAOも難度に変化はなさそう。
愛国	江戸川区	小規模な入試。人気に特に変化はなく、2016年入試並みの難度になりそう。